

オプテックス株式会社

2011年12月期 第2四半期 決算説明会

2011年

8月4日 東京:日本証券アナリスト協会会議室



東日本大震災について



東日本大震災で被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

■ 上期業績の影響

業績への影響は軽微であった

【影響回避のために、当社グループが取組んだ事】

- ・ 調達不安の発生した部品が搭載されている製品を代替部品で対応するために設計変更

本業をとおして日本の復興に貢献してまいります

1. 2011年第2四半期 連結決算概要
 - 1-1. 上期総括
 - 1-2. セグメント別四半期業績推移
 - 1-3. フリーキャッシュフロー推移
 - 1-4. 下期業績予想

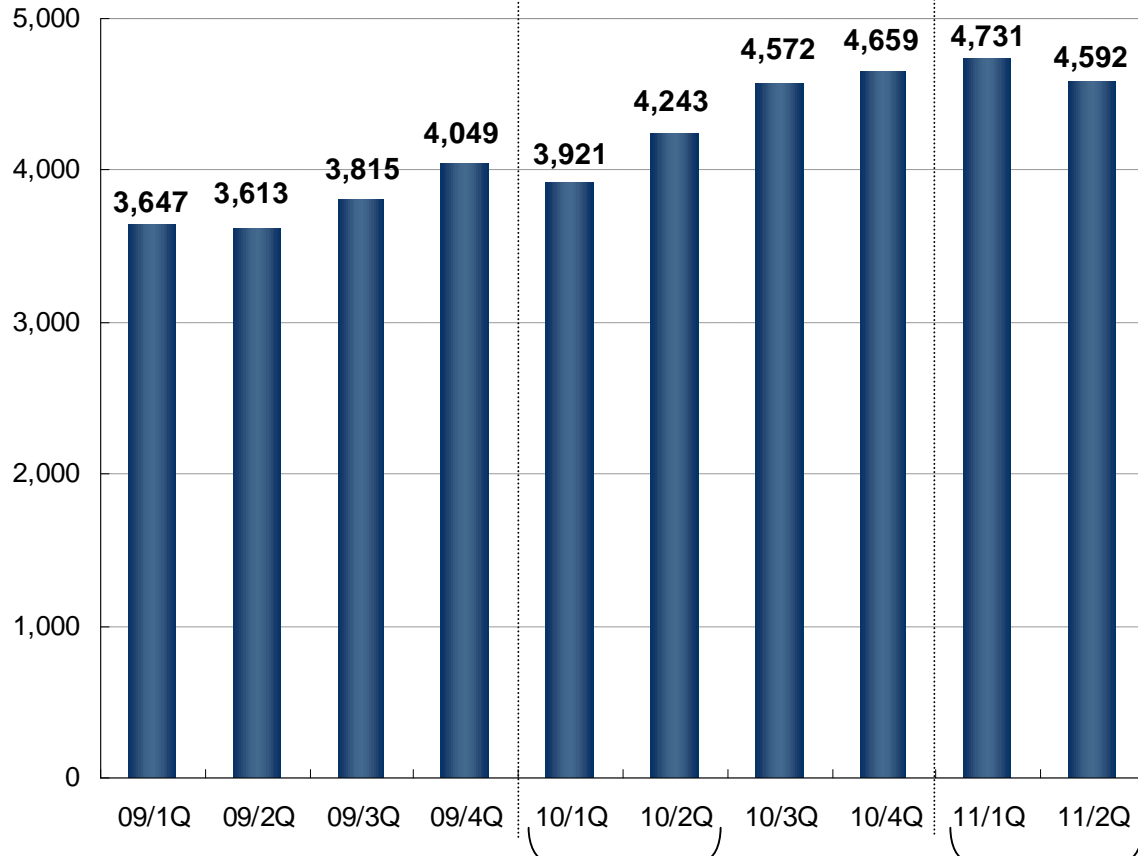
2. 持続的成長の追及(中期経営計画レビュー)
 - 2-1. 新興国市場の開拓
 - 2-2. 省エネソリューションの提案
 - 2-3. Topics
 - 2-4. 中期業績予想

1. 2011年第2四半期 連結決算概要

1-1. 上期総括 連結売上高推移



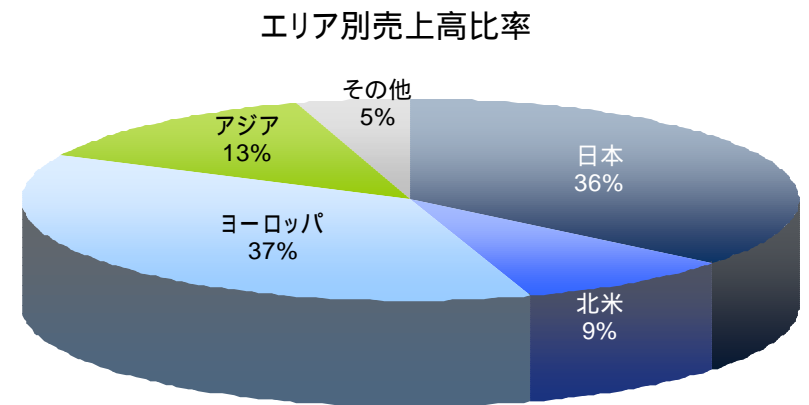
(単位:百万円)



10年上期実績	11年上期実績
USD 91	USD 82
GBP 139	GBP 133
EURO 121	EURO 115

■ 売上高の増減要因 (前年同期比)

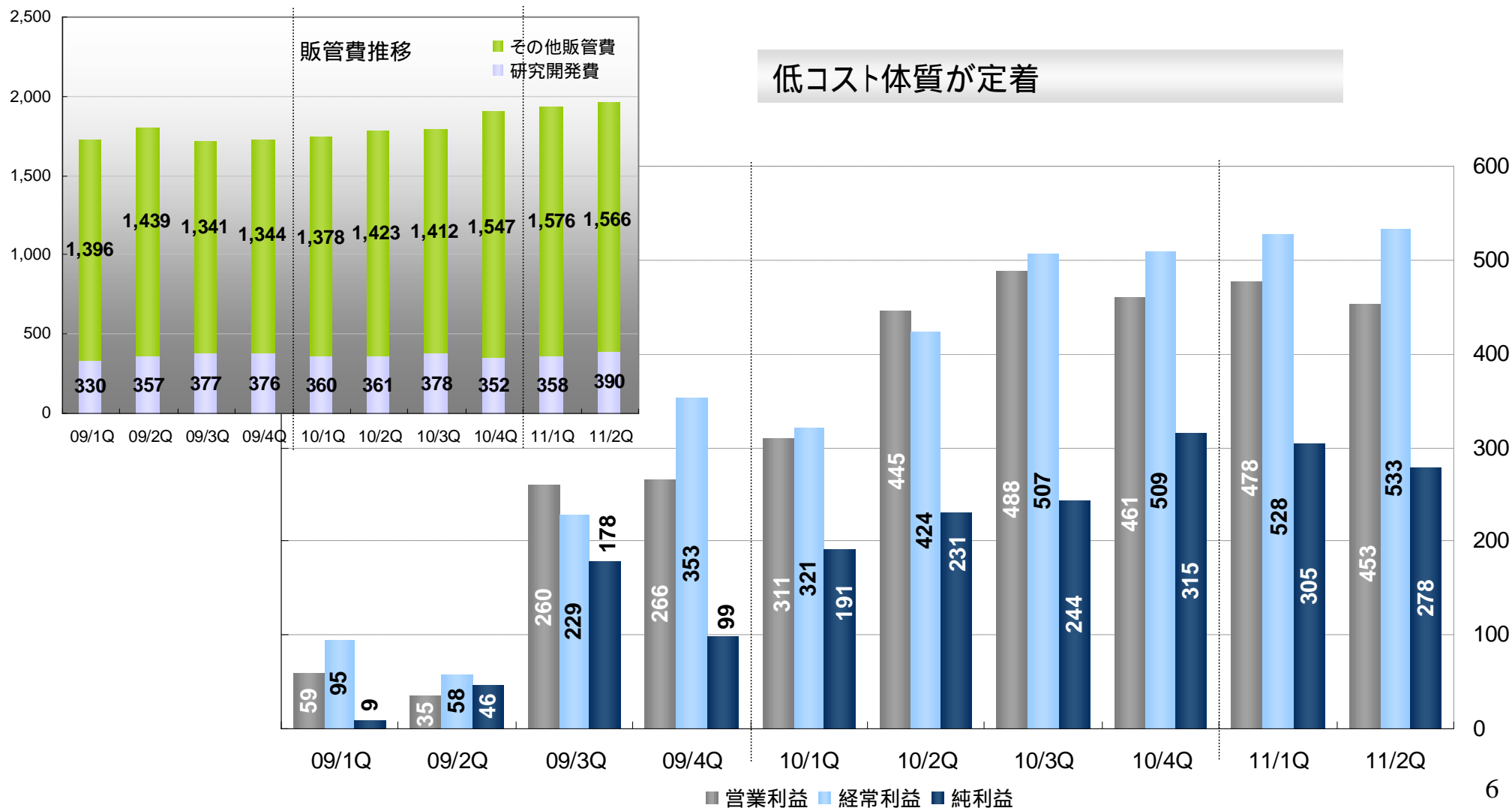
- + 14.2% + 1,159百万円
- ・国内外の製造業をはじめとする企業の設備投資が回復しつつあり、当社製品の需要は底堅く推移している。
(センシング事業 防犯関連+13%、自動ドア関連+11%、FA事業+17%)
- ・為替の影響 241百万円



1-1. 上期総括 連結利益額推移



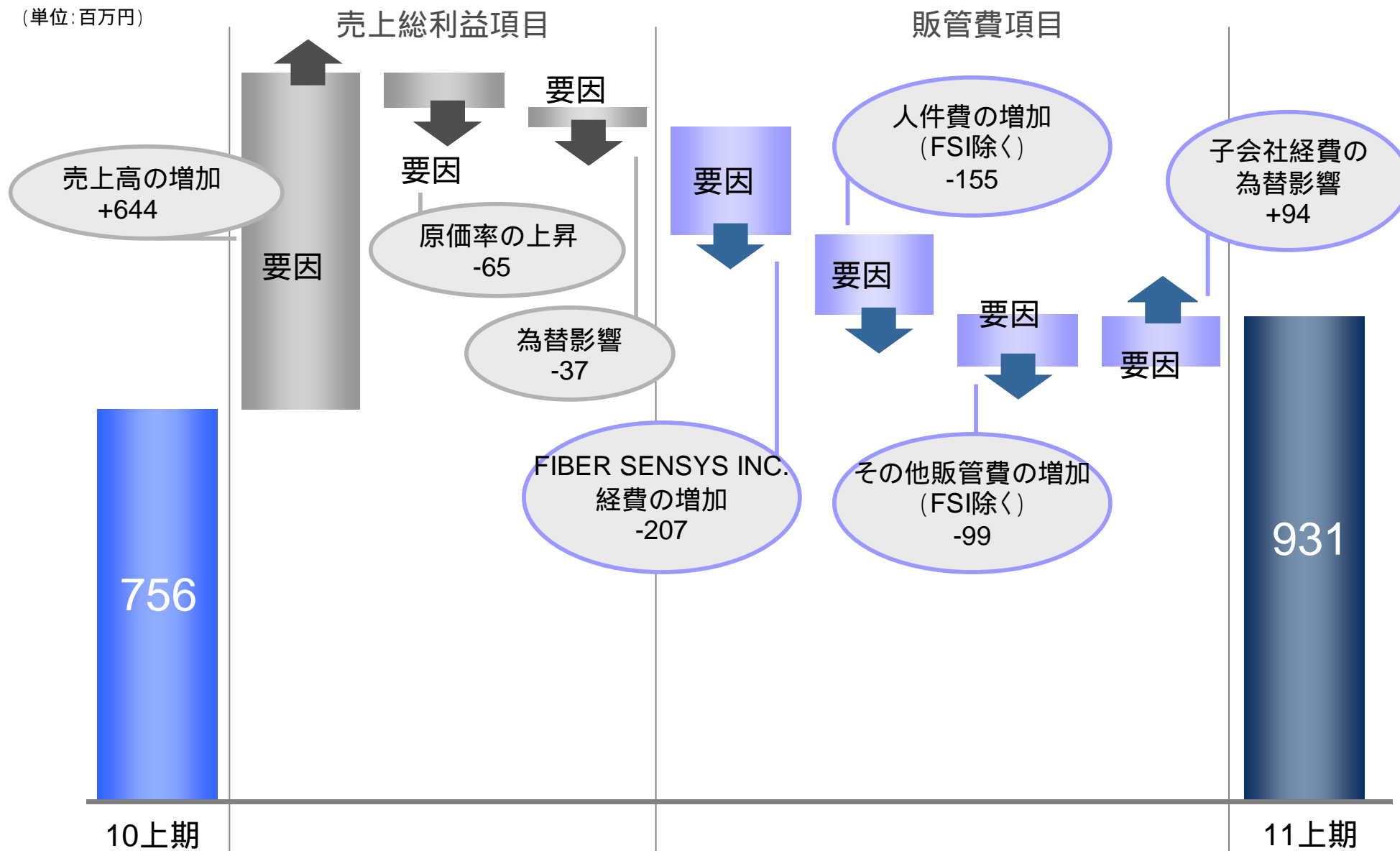
(単位:百万円)



1-1. 上期総括 上期営業利益増減要因



(単位:百万円)



1-2. セグメント別半期売上高推移



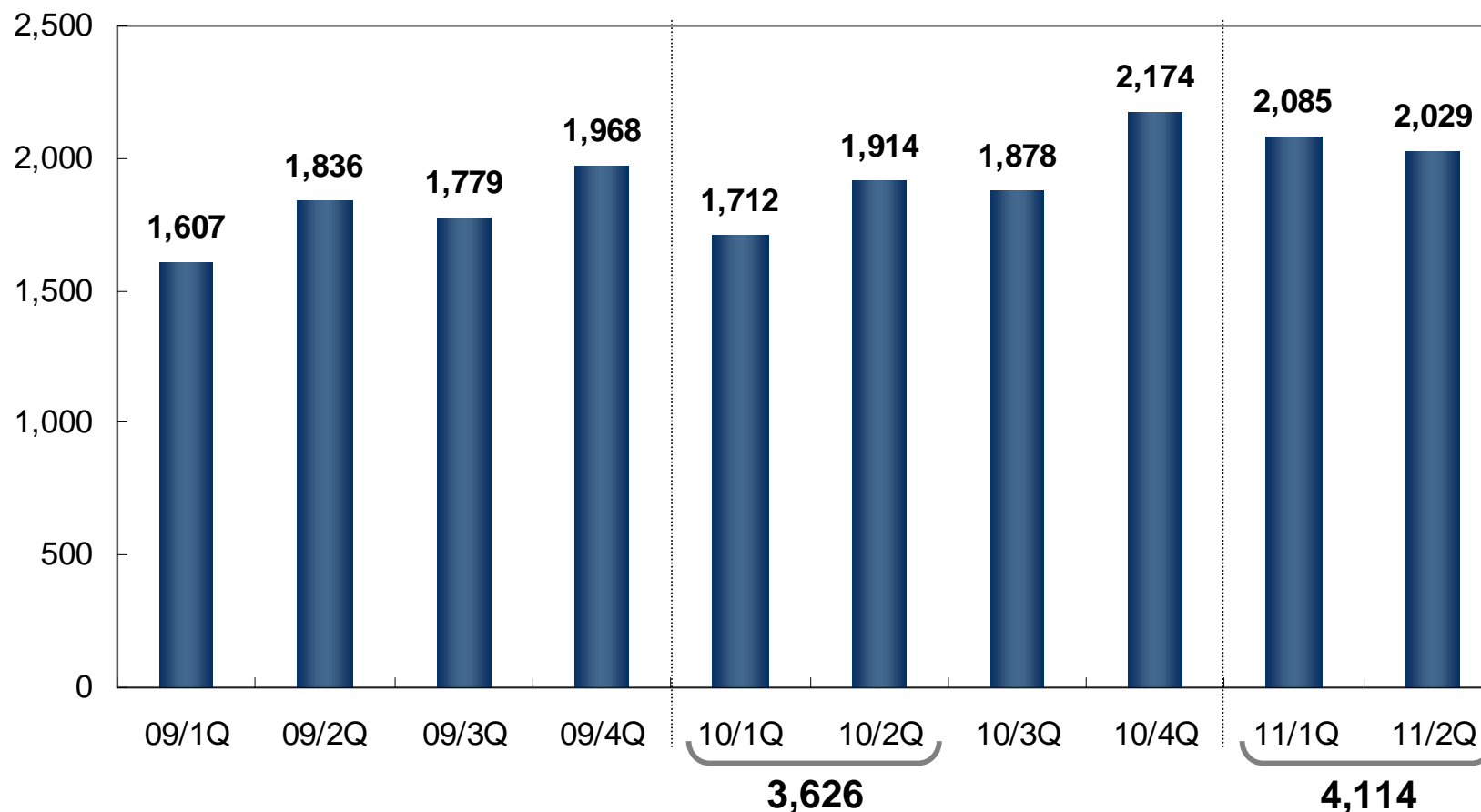
(単位:百万円)

		2010 上期	2010 下期	2011 上期
センシング事業	防犯関連	3,626	4,052	4,114
	自動ドア関連	1,390	1,466	1,539
	その他	249	275	307
計		5,265	5,793	5,960
F A事業		2,054	2,454	2,395
生産受託事業		285	357	236
その他		560	627	732
合計		8,164	9,231	9,323

1-2. セグメント別四半期売上高 センシング事業 防犯関連



(単位:百万円)



■売上高実績:4,114百万円 (前年同期比) +13% +488百万円

国内:・警備業界、電設資材業界向け売上高が、前年同期に比べ減少。

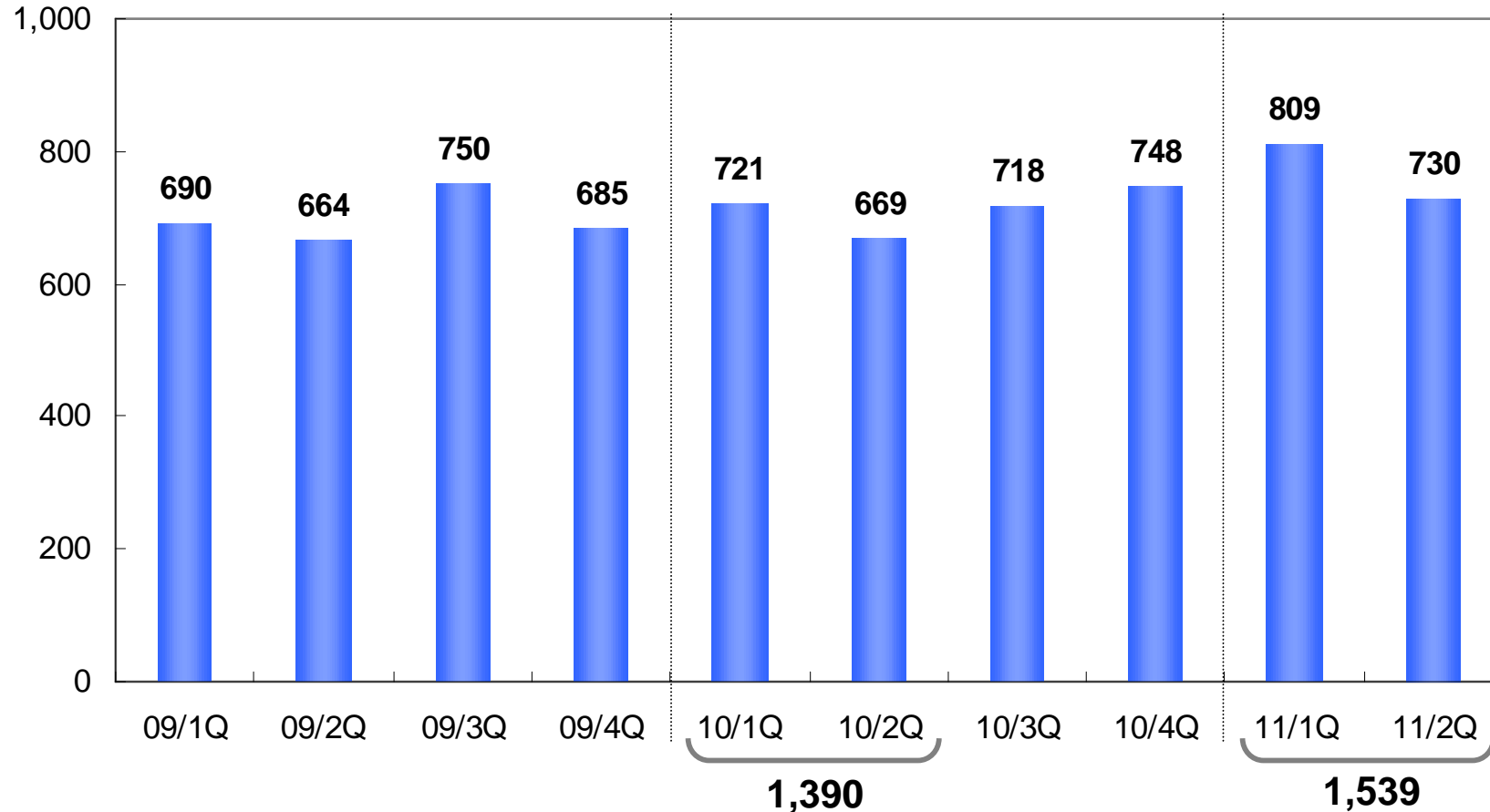
海外:・高いシェアを有する屋外用センサが、主力の欧州市場を中心に堅調に推移。

・前期3Qに連結対象になったFIBER SENSYS社の売上が、主に北米、アジア(中東含む)に加算。

1-2. セグメント別四半期売上高 センシング事業 自動ドア関連



(単位:百万円)



■売上高実績: 1,539百万円 (前年同期比) +11% +149百万円

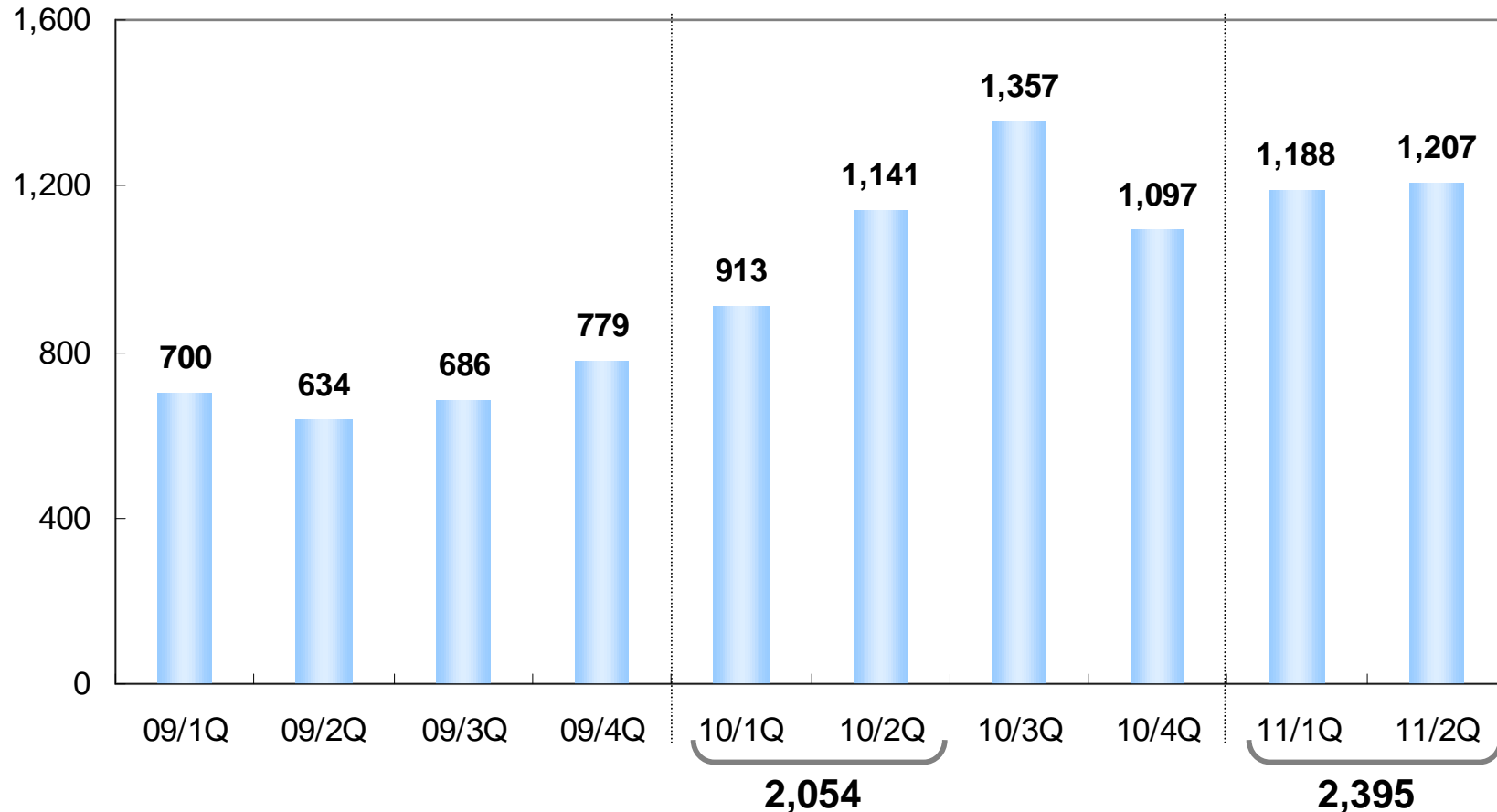
国内: ・自動ドアの設置台数が堅調に推移したことに伴い、自動ドア用センサの売上高が前年同期を上回った。

海外: ・着実にシェアアップしているが、円高が影響し売上高は前年同期比微増で推移。

1-2. セグメント別四半期売上高 FA事業



(単位:百万円)



■売上高実績: 2,395百万円(前年同期比) +17% +341百万円

国内: ・三品(食品・医薬品・化粧品)業界に加え、液晶関連業界等、特定用途向けに変位センサ等のアプリケーション機器が好調に推移。

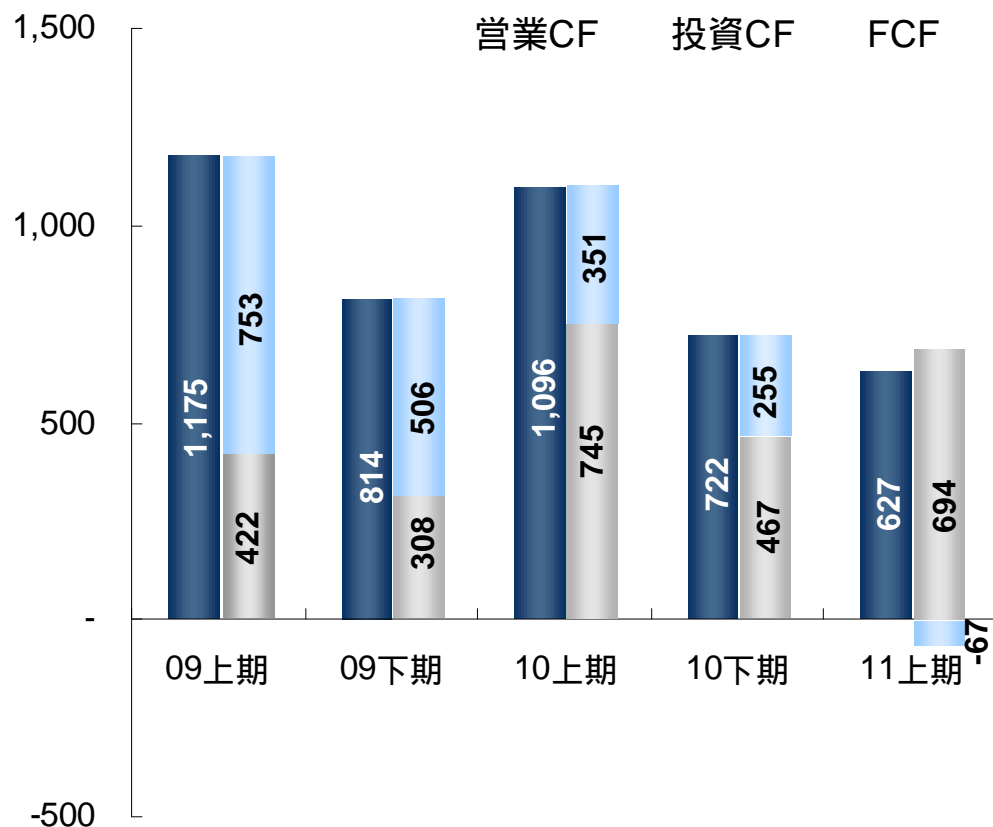
海外: ・欧州及びアジアにおいて、製造設備投資が拡大していることに伴い、前年同期を上回った。

1-3. フリーキャッシュフロー推移

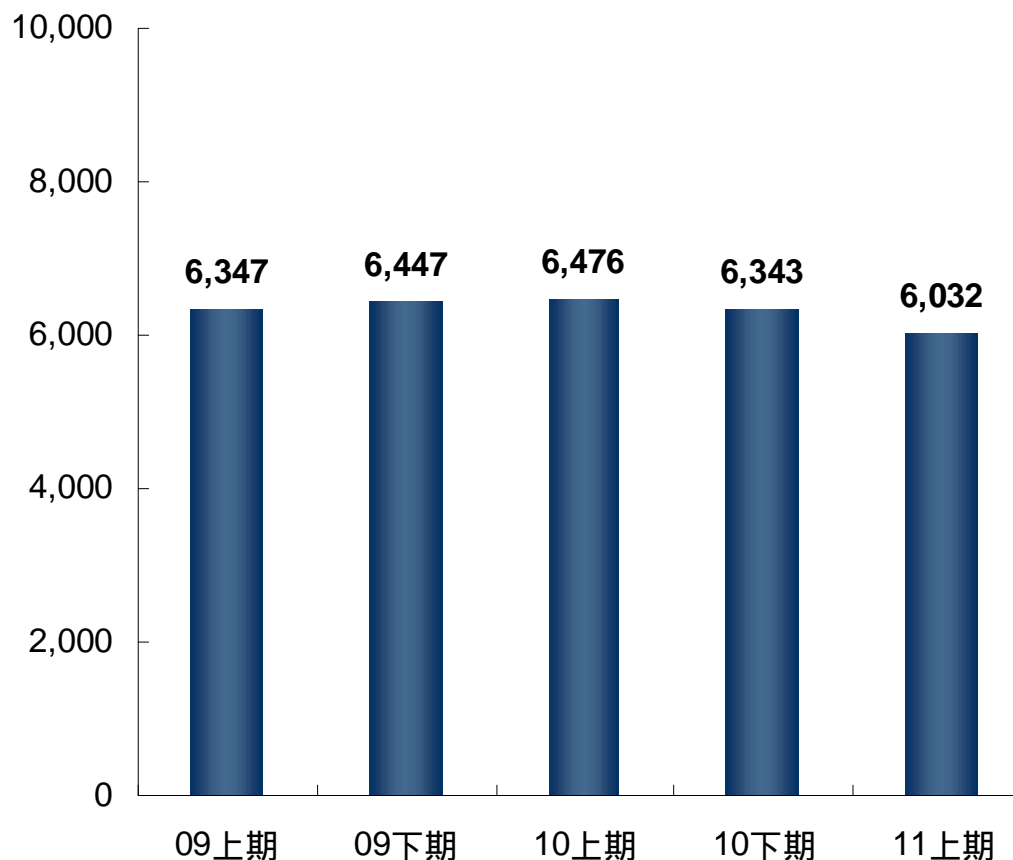


(単位:百万円)

(単位:百万円)



現金及び現金同等物の期末残高



・法人税等が、前年同期は+181(還付)に対し、今期は 449(支払)の為、営業CFが前年同期比で減少した。

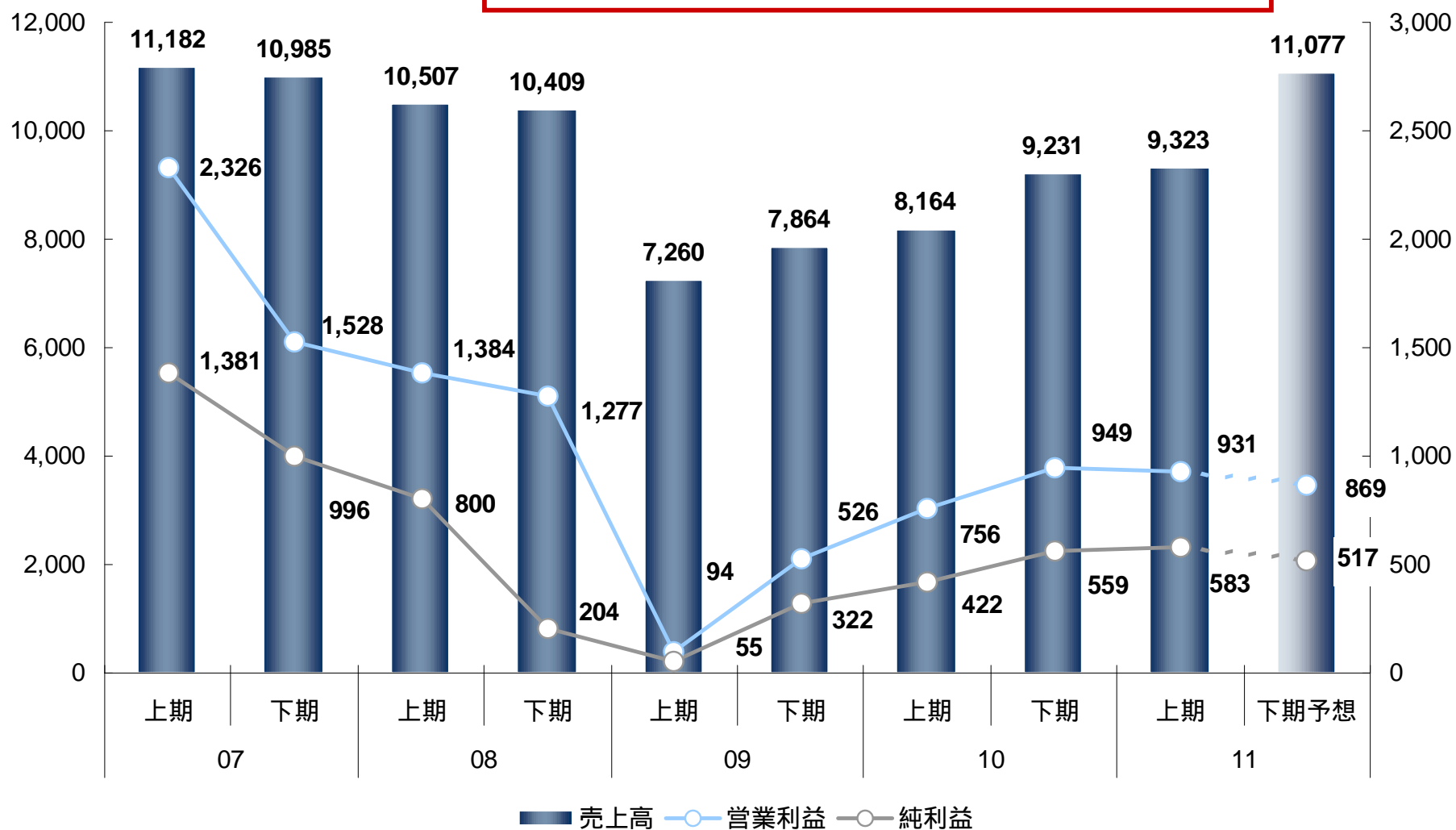
1-4. 下期業績予想



(単位:百万円)

通期業績予想は据え置き

- 「中期経営計画」達成に向け、新製品開発、販売促進を積極的に推進
- 欧州ユーロ相場の先行き動向が不透明



1-4. 為替想定レート・感応度



1. 想定レート

(単位:円)

	2010年 通期実績	2011年 期初計画	2011年 上期実績	2011年 通期想定
USD	88	85	82	85
GBP	136	130	133	130
EURO	116	110	115	110

2. 1円の円高による、通期業績に与える影響

(単位:百万円)

	売上高	営業利益
USD	48	+ 26
GBP	8	4
EURO	16	13

2. 持続的成長の追及(中期経営計画レビュー)

2. 持続的成長の追及(中期経営計画レビュー)



2-1. 新興国市場の開拓

2-2. 省エネソリューションの提案

2-3. Topics

2-4. 中期業績予想

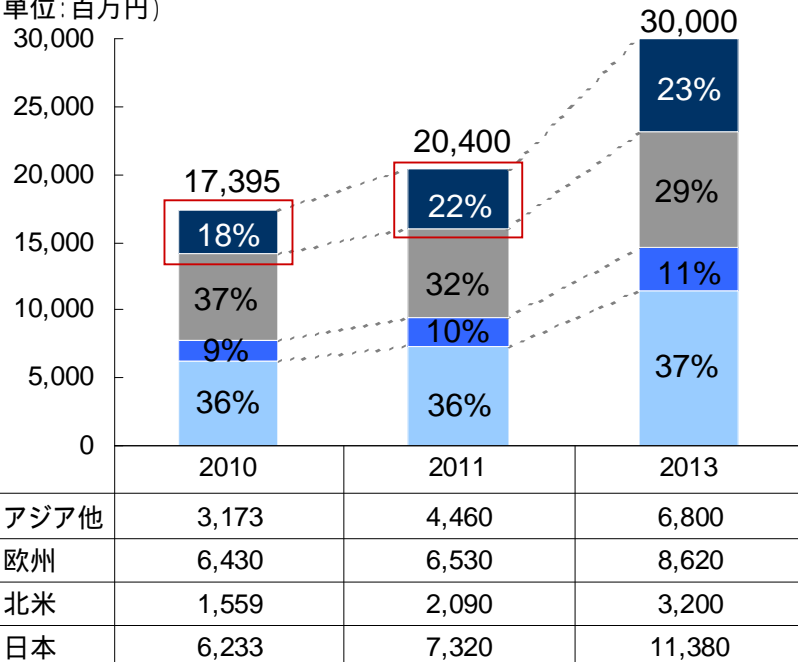
2. 持続的成長の追及(中期経営計画レビュー)

中期経営計画 : 成長(事業・製品・地域)への集中



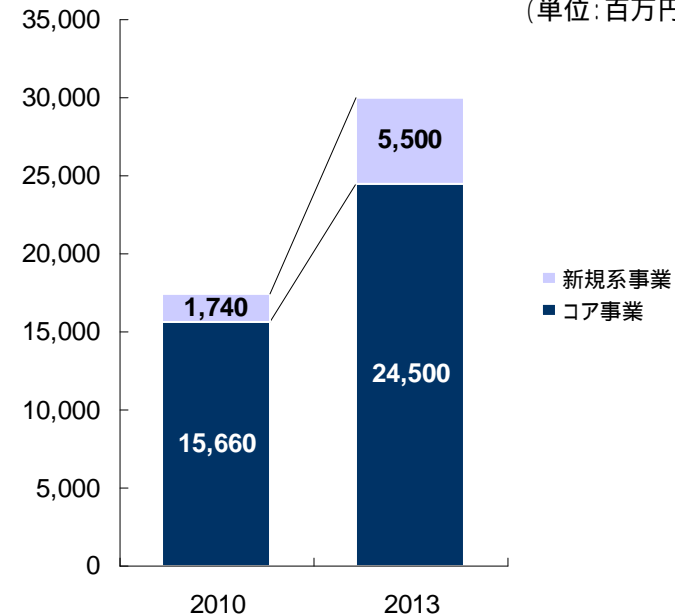
新興国での市場開拓に注力

(単位:百万円)



次なる収益の柱となる 新規事業の確立

(単位:百万円)



2-1. 新興国市場の開拓

マーケットリサーチを開始

ロシア

中国

南米

東南アジア

2-1. 新興国市場の開拓 《target1 ロシア》

ロシア市場概要

- ・国土面積: 世界最大
(世界総陸地の11.5% 米国・中国は6.5%、日本の約46倍)
- ・人口 140百万人 (CIS合計では272百万人)

- ・市場が集中している 商売しやすい
- ・他民族国家 犯罪が多い



- ・ CIS(独立国家共同体)諸国の経済規模(2010年度見込値)は、ASEAN10(名目GDPで1兆8千億ドル)を上回る大きさ

国名	S&P (外貨)	人口 (百万)	GDP-PPP (億US\$)	名目GDP (億US\$)	1人当りGDP(\$)	実質GDP成長率
ロシア	BBB	140	22,188	14,769	10,522	4.0%
カザフスタン	BBB+	16	1,933	1,298	8,326	5.4%
ベラルーシ	B+	9	1,308	529	5,607	7.2%
関税同盟計/平均		165	25,429	16,596	10,058	-
ウクライナ	B+	45	3,027	1,366	3,003	3.7%
ウズベキスタン	n.a.	28	854	377	1,336	8.0%
アゼルバイジャン	BB+	9	901	522	5,765	4.3%
タジキスタン	n.a.	8	145	56	732	5.5%
トルクメニスタン	n.a.	5	359	199	3,663	9.4%
キルギス	n.a.	5	118	44	816	-3.5%
モルドバ	n.a.	4	105	54	1,514	3.2%
アルメニア	n.a.	3	171	88	2,677	4.0%
CIS合計/平均		272	31,109	19,302	12,038	-

出所: IMF World Economic Outlook Database 2010年10月, Standard & Poor's 2011年1月

2-1. 新興国市場の開拓 《target1 ロシア》

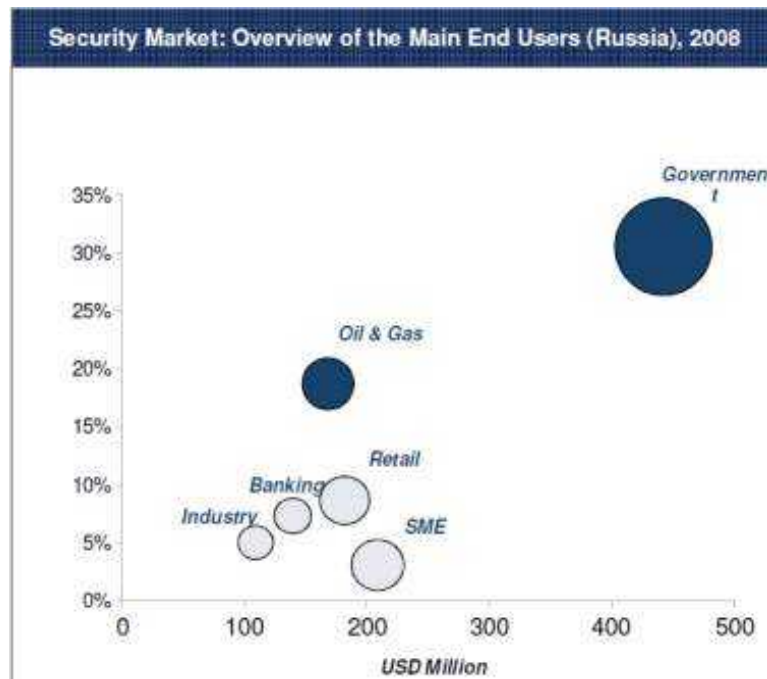


マーケットサイズ ~セキュリティ市場~

セキュリティ市場：US\$1.5B

リーマンショックのあった2008年においても国による警備への支出は増加
 その後も拡大傾向(2007年 2008年 +32%)

警備予算は豊富



セキュリティ市場のメインユーザー

End Users	Spending on electronic security in 2008 (in mln USD)	Growth '08/'07	Expected Growth/ Drop in 2009
Public Sector	435	+32,1%	+6%
Small & Medium Enterprises	205	+2,4%	-2,0%
Retail trade	175	+8,5%	+2,5%
Oil & Gas	160	+18,7%	+5%
Banking	140	+7,1%	+3%
Industry	110	+4,5	-2,0%

* Source:Frost & Sullivan

2-1. 新興国市場の開拓 《target2 中国》



中国市場開拓の進捗

OPTEX(DONGGUAN)上海事務所をコアに市場開拓中

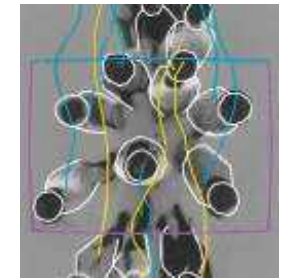
FA事業

- ・変位センサ・画像センサに注力
- ・代理店との関係を強化(市場開拓、販売網の拡充)
- ・コスト競争力のある新製品の開発
- ・新たな拠点の設置を検討
(現地営業マンの育成、
技術サポート機能の充実)



その他 [客数情報システム]

- ・商業施設向け 客数情報システム 多数 引合い
 - ・日系大手小売企業の中国進出が加速
 - ・上海世博テーマ館に納入
- 伸張のポテンシャル大



センシング事業 [セキュリティ用センサ]

- ・ファイバーセンサ
空港などの重要施設からの引合い増加
- ・レーザーセンサ
刑務所などの公共施設で採用開始
- ・コスト競争力のある新製品の開発



センシング事業 [自動ドア用センサ]

- ・上海事務所に自動ドア用センサのセールスマンを雇用
中国販売・拡販体制の整備
- ・コスト競争力のある新製品の開発

2-1. 新興国市場の開拓 《target3 南米》



現在、南米担当を配属し、マーケットリサーチを開始

自動ドア市場のマーケットリサーチ

自動ドア市場の開拓が未着手である南米

オプテックスグループの事業機会を見極めるため、現在市場調査中

セキュリティ事業の拡大の可能性を探る

2013年 南米向け売上倍増を目指しリサーチ開始

途上国主要都市の犯罪率のワースト3位に南米がランキング

犯罪率: 犯罪被害者数の人口比率 (%)

1. ブエノスアイレス(アルゼンチン) 61.1%
2. ボコタ(コロンビア) 54.6%
3. リオデジャネイロ(ブラジル) 44.0%

* Source: UNDP「人間開発報告書2005」

2-1. 新興国市場の開拓 《target4 東南アジア》



マーケットリサーチを開始 ~アラーム市場~

屋内センサ市場

年率約7%の市場成長

* 当社調べ

ネクストチャイナの検討

生産拠点のリスクヘッジとグローバル化を考えたりサーチを開始

中国: 安価な労働力と巨大な市場

人民元の高騰、人件費の上昇、離職の増加

現状調査

シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア 視察

FTA、部材調達、輸送コスト、優秀な人材の確保、人件費など

2. 持続的成長の追及(中期経営計画レビュー)



2-1. 新興国市場の開拓

2-2. 省エネソリューションの提案

2-3. Topics

2-4. 中期業績予想

2-2. 省エネソリューションの提案



企業の省エネ、エネルギー削減への意識の高まりとともに、需要が急加速

センシングによる照明制御・コントロールでワンランク上(最大90%)の省エネを実現

住宅使用から施設使用へシフト

	[単品器具]	[システム機器]	
施設 (商業施設・ 事業所・工場・ 文教施設・ 駐車場など)	 ソーラー式LED センサライト	 ハイブリッド エコライト (11年 8月)	 LED照明 調光システム
住宅	 住宅向け センサライト		

2-2. 省エネソリューションの提案



設置現場にあわせたあかりの提案1



大型店舗駐車場

2010年5月発売

LED照明調光システム

- ・特長： 夜間は通常の10%の光量で待機し、人や車を検知すると100%に増光するなど、必要な時、必要な明るさを提供
- ・引合い： 大型店舗・施設 約20ヶ所で設置

アプリケーション事例・実績

NEXCO西日本 加斗PA(上下線)

ヨットハーバー 屋外駐車場

工場トラックヤード



2-2. 省エネソリューションの提案

設置現場にあわせたあかりの提案2

事務所駐車場・トラックヤード

2011年8月発売

ハイブリッドエコライト

・特長: LEDとハロゲンランプの2種類の光源を組み合わせたエコライト

- 周辺が暗い 照明増設 / - つけっ放しはもったいない 節電対応
- 安全と利便性 安全確保 / - 営業終了後の対策 防犯対策

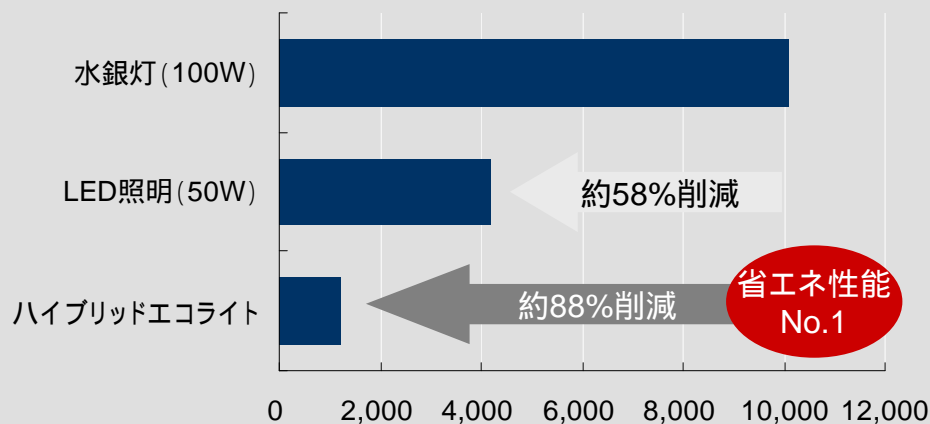
節電



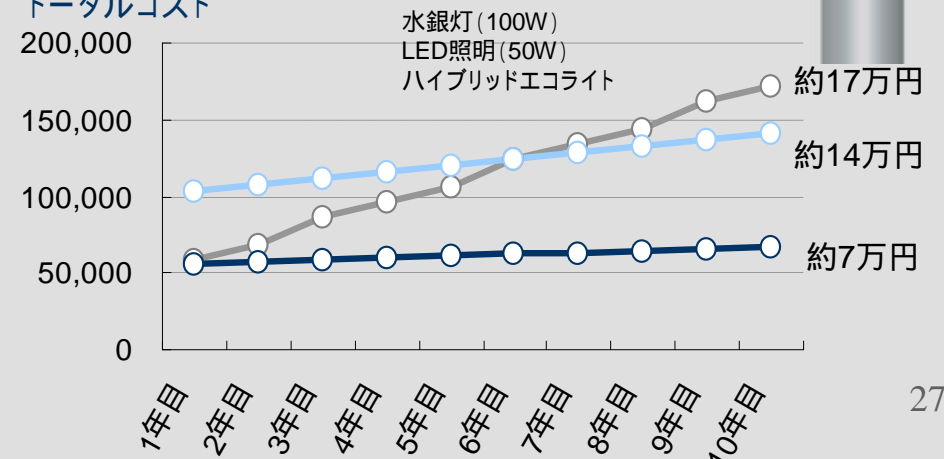
安心



年間電気代



トータルコスト



2-2. 省エネソリューションの提案



設置現場にあわせたあかりの提案3

駐輪場、従業員出入口

2011年1月発売

ソーラー式LEDセンサライト

- ・特長： 太陽光発電とともに、消費電力の低いLED電球を使い、電源不要でCO2排出量ゼロ
- ・ソーラー式センサライトLA-30シリーズ売上： 対前年比 **倍増**



アプリケーション事例・実績

幼稚園



従業員通路



駐輪場



2-2. 省エネソリューションの提案



「必要な時、必要なあかり」

省エネソリューション
(照明関連)

2013年売上目標 10億円

2. 持続的成長の追及(中期経営計画レビュー)



2-1. 新興国市場の開拓

2-2. 省エネソリューションの提案

2-3. Topics

2-4. 中期業績予想

2-3 . Topics ~新規事業の成長に向けた取組み~

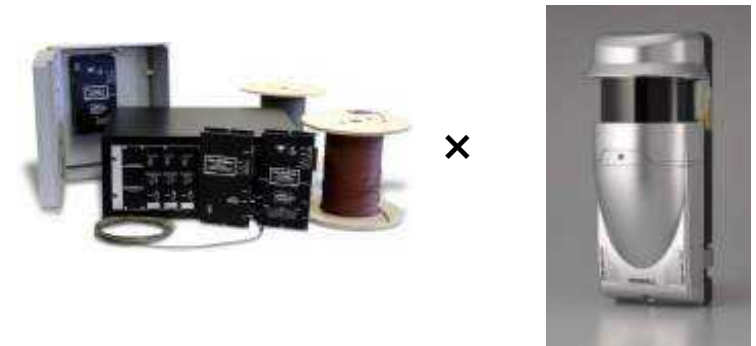


センシング事業 [セキュリティ用センサ]

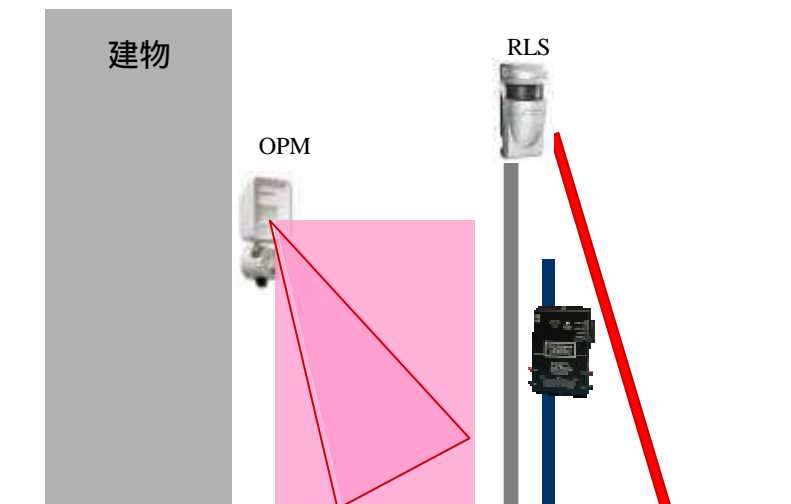
ハイセキュリティ市場の進捗

ファイバーセンサとレーザーセンサのシナジー実現

ヨーロッパ 大手通信会社



(写真はイメージです)



2. 持続的成長の追及(中期経営計画レビュー)



2-1. 新興国市場の開拓

2-2. 省エネソリューションの提案

2-3. Topics

2-4. 中期業績予想

2-4 . 中期業績予想



(単位: 百万円)

	2010年	2011年	2013年
売上高	17,395	20,400	30,000
営業利益	1,705	1,800	5,000
当期利益	981	1,100	3,000
ROE	5.8%	6%	13%以上
EPS(円)	59.3円	66円	181円



Sensing Innovation

オブテックス株式会社

* 本資料で記述されている業績予想並びに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。